

MC's Pick Up

旬の話題・気になるニュースを毎月お届け! モデル・カーズ・ピックアップ



実車写真協力: (株) モリタホールディングス



近未来SFメカを彷彿させる 迫力の空港用大型化学消防車

photo:Yoshihiro-HATTORI(服部佳洋)

もしあなたが昭和30年代の生まれであれば、恐らくは少年時代に白黒TVで「サンダーバード」に夢中になった世代であろう。御存知無い方の為に説明すると、世界のどの国・組織にも属さない「国際救助隊」が、サンダーバード1号から5号をはじめとするスーパー・メカを駆使して、事故や災害から人々を救助するという、SF特撮人形アニメである。

そんなTVに登場する近未来のSFメカを連想させる、見るからに頼もしいスーパー・マシンが、空港用大型化学消防車だ。その名の通り、万一空港内で航空機事故等が発生した際にいち早く現場に駆け付け、消火・救助作業に当たるといったのがその任務だ。そのハードで重要な任務からすれば、ミニカーの題材としてもっと注目されそうな感じもするが、スケール・モデルとしてはあまり見かけない。そんな数少ない空港用大型化学消防車のミニカーが、このダイヤベットの

1/54モデルだ。ダイヤベットがモデル化しているのは、モリタのMAF-125Aと呼ばれる国内最大級の空港用大型化学消防車。実車は車体に12,500リッターの水槽と800リッターの薬液槽を備え、車輛総重量は43トン以上となるヘビー級だが、0-80km/h加速は約31秒、最高速度は105km/h以上と、巨体に似合わぬ俊足ぶりを発揮する。その任務の性格上、走行しながら

放水可能なのは、数ある消防車の中でもこのタイプだけの最大の特徴だ。日本国内のファンに限らず、消防車を中心にコレクションを楽しんでいるミニカー・コレクターも少なく無いが、ダイヤベットの緊急車輛は思いのほか充実したラインナップである。

株式会社アガツマ
http://www.agatsuma.co.jp
Tel.04-7126-6611(お客様相談室)

消防車の事をもっと知りたいアナタへ



一口に消防車といってもその種類は多岐にわたる。今回取り上げたダイヤベットのモデルは、モリタMAF-125A空港用大型化学消防車。ちなみにモリタグループは1907年の創業以来、我が国に於ける消防・防災のリーディング・カンパニーとして知られるメーカーで、グループ内で消防車製造を担当する株式会社モリタは、国内の消防車製造ではトップシェアを誇る。そんな話題も満載のムック「自動車だいすき・消防車編」は全国書店で好評発売中。¥2,000(税込)



●DK-3103 空港用大型化学消防車



スケールは一般的な1/50に比べ、やや小さめの1/54となっているが、それでも全長は約18センチとかなりのボリュームだ。旧き佳き時代のミニカーを彷彿させる金属製ボディの重量感もうれしい。モリタのホームページでオリジナルグッズとして販売されているのも、このモデルだ。価格は¥2,625(税込)とリーズナブルなのもダイヤベットの美点。